

歳出 (一般会計)

平成25年度は、国の緊急経済対策に対応するため、25年度予定していた小学校プールと、地域武道センター建設工事を、平成24年度3月補正予算へ前倒し、13カ月予算として編成を行ったため、補正分を合わせた予算は22億5,365万円で、前年度より3億365万円増となりました。

給食費補助の増加、保育料の引き下げ継続、住宅リフォーム補助、有害鳥獣駆除対策事業等、村民生活のさらなるコスト削減と安心安全な生活環境の整備を進め、魅力ある村づくりを行います。

◎新規事業 ○拡充事業

基本構想に基づく主なむらづくり事業

機能的で快適な活力あるむらづくり

- ◎備品・公文書管理システムの構築 (緊急雇用県補助金を活用) 500万円
- ケーブルテレビ、ホームページ等の情報通信基盤整備運営事業 2,602万円
- ◎総合行政ネットワーク、住基ネット、電子申告システム構築運営 1,516万円
- 道路改良舗装、維持修繕事業 4,715万円
- 道路環境整備事業 (徐伐採委託・謝金、花いっぱい運動) 300万円
- 協働による生活環境基盤整備事業 (資材支給等) (重機リース料を補助 拡充) 936万円
- ◎明地原ふれあいセンター建設事業 (辺地対策事業) 767万円
- 小規模集会所改修補助事業 100万円
- 定住促進住宅増設改築等補助事業 950万円
- 住宅リフォーム等補助事業 1,000万円
- 南部公共交通対策事業 (南部公共バス運営負担金) 338万円

ふれあいと交流 地域の特色を生かしたむらづくり

- 地域づくり交付金事業・地域づくり特別交付金事業 300万円
- 中山間地域等直接支払交付金事業 1,120万円
- 特産品育成事業(そば・親田辛味大根など) 599万円
- 商業活性化対策事業 1,960万円
- ◎園芸振興補助事業 (本年より園芸用パイプハウス補助を新設) 416万円

みんなが集い新たな発想で個性が映えるむらづくり

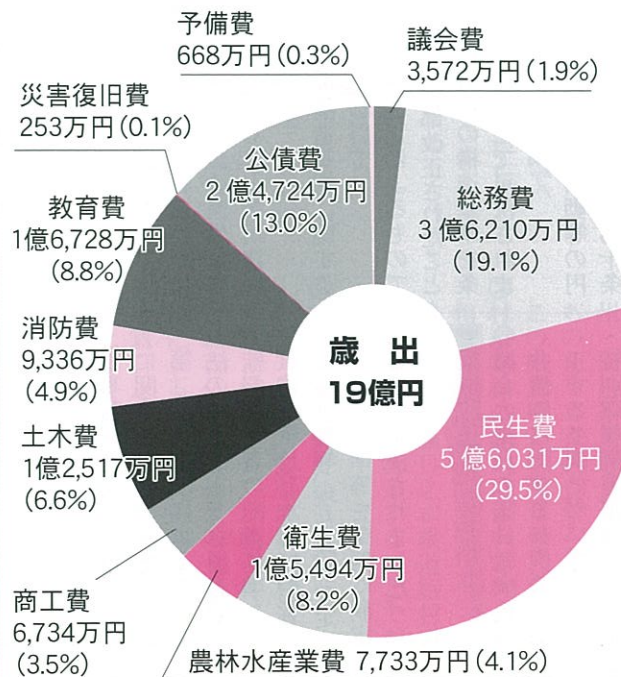
- GHV(グッド・ヘルス・ビレッジ)事業 3億円
- 【在宅老人支援、各種健康診断、運動指導、介護予防事業など】
- 子宮頸がん・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン接種事業 452万円
- 子育て支援事業 (学童保育・子育て支援センター運営・出産祝金など) 398万円
- インフルエンザ予防接種補助金 (1歳から中学生まで) 80万円
- 母子保健支援事業 (不妊治療費助成事業、妊婦健診、母乳育児相談等) 702万円
- 児童手当支給事業 8,438万円
- 保育料の引下げ継続 2,000万円
- ◎小学校学習相談・支援推進事業 (相談室、支援教員の開設等) [村単] 616万円
- ◎中学校学習支援事業 (支援教室の新設、支援教員等の配備) [村単] 1,029万円
- ◎給食費補助金(30%→40%へ拡充)・そば給食等 1,087万円
- 中学生海外研修補助 497万円
- 教育ローン保証料補給事業 50万円
- ◎小学校プール改築工事 (平成24年度繰越事業) 15,898万円
- ◎地域武道センター建設工事 (平成24年度繰越事業) 19,467万円
- 高校生までの医療費支援事業 (村単独分) 602万円
- 年齢75歳以上の医療費支援事業 (5割支援) 1,402万円
- 年齢70歳以上75歳未満の医療費支援事業 (3割支援) 234万円
- インフルエンザ、肺炎球菌ワクチン接種 207万円
- 福祉バスの運行 220万円
- 自立生活支援住宅改修補助金 (補助率80%、上限8万円) 48万円
- 人工透析患者通院補助 36万円

環境に配慮し自然と調和したむらづくり

- ◎環境にやさしい公共施設等整備事業 (集合住宅、そばの城の太陽光発電システム設置等) 7,124万円
- 合併浄化槽設置事業 475万円
- 合併浄化槽保守点検料補助事業 (3/4補助) 1,240万円
- 合併浄化槽清掃(汚泥引抜)料補助事業 (1/2補助) 601万円
- 合併浄化槽検法定査手数料補助 (全額補助) 296万円
- 太陽光発電設備設置補助事業 600万円
- ゴミ収集処理事業 (桐林燃やすごみ中間処理施設・泰阜クリーンセンター負担金等を含む) 6,050万円
- ゴミ集積ハウスグレードアップ事業 375万円
- 生ごみ処理機補助事業 (1/2補助) 60万円

安心安全で魅力溢れるむらづくり

- ◎移動系防災行政無線整備事業 (調査設計) 600万円
- 有害鳥獣駆除対策事業 753万円
- 消火器詰め替え補助 40万円
- 防犯灯設置補助事業 119万円
- 通学路安全対策事業 (ブロック耐震診断・改修補助) 135万円



平成25年度当初予算

一般会計 19億円

(前年度比5,000万円減)

特別会計 (4会計)

8億9,890万円

国の経済対策に連動し、平成24年度3月補正と一体で予算編成を行いました。本年度に繰越される小学校プール、地域武道センター建設事業を含めた予算額は、22億5,365万円と、ここ10年間で最大規模に!

平成25年度当初予算案が3月の定例議会で審議され、原案どおり可決されました。投資的経費は、集合住宅とそばの城への太陽光パネル設置、明地原集会所の建設等の新規事業により1億8,183万円増で前年比14.3%と増加、また前年度3月補正に前倒して計上した、小学校プール、地域武道センターの建設を含めた予算額は、前年度より236.7%増の5億3,548万円と大幅増となりました。厳しい経済情勢の中、行財政経営の徹底した効率化を一層図り、住民生活のコスト削減、子育て支援、安全安心な生活環境整備を行い、きめ細かな魅力ある村づくりに取り組みます。

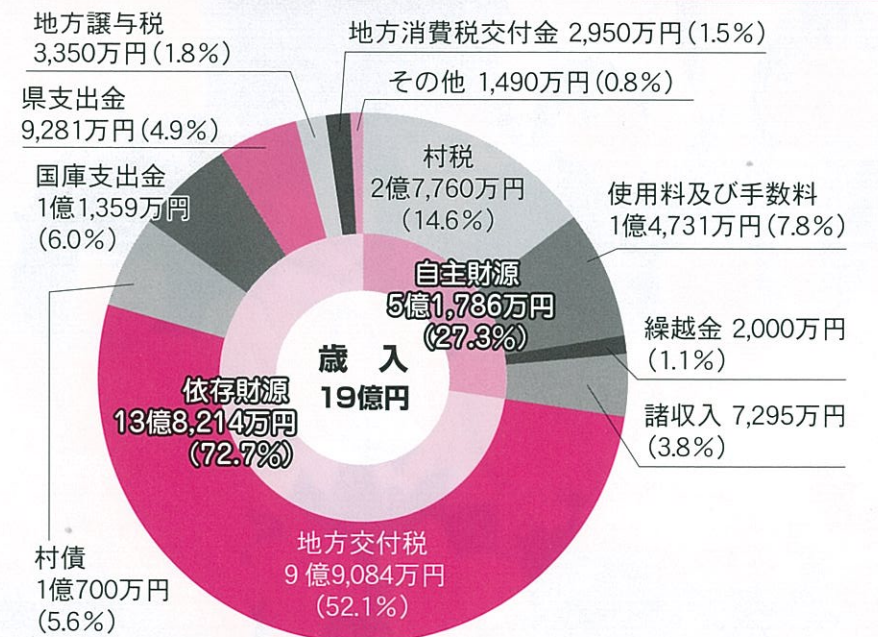
特別会計 8億9,890万円

- 国民健康保険 3億5,700万円
- 介護保険 3億9,700万円
- 後期高齢者医療 3,790万円
- 村営水道 1億700万円

歳入 (一般会計)

歳入全体に対する自主財源は、前年の課税状況等を踏まえ、前年とほぼ同率の27.3%、前年とほぼ同額の5億1,786万円となっています。

依存財源は、13億8,214万円で前年と比べ3.5%減となっていますが、これは、地方交付税が地方公務員の給与削減等に伴う減額と緊急雇用県補助金の減などが主な理由です。



村民1人当たり 465,344円/年 (人口 4,083人 平成25年3月1日現在)

議会費 8,747円 (1.9%) 議会運営に	総務費 88,684円 (19.1%) 職員給与など行政運営と積立金	民生費 137,230円 (29.5%) 福祉や将来の暮らしのために	衛生費 37,949円 (8.2%) ゴミ処理や健康のために	農林水産業費 18,940円 (4.1%) 農林業の振興と活性化に
商工費 16,492円 (3.5%) 観光・商工業の振興と活性化に	土木費 30,656円 (6.6%) 道路整備など住みよい村のために	消防費 22,865円 (4.9%) 防災活動や災害予防に	教育費 40,969円 (8.8%) 教育のために	公債費 60,555円 (13.0%) 借入金の返済に(繰上分も含みます)